



苫小牧市との『包括連携協定』の締結について

SOMPOひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘、以下「当社」）と損害保険ジャパン株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、地域の活性化及び苫小牧市民サービスの向上を図るため、2020年5月21日、苫小牧市（市長：岩倉 博文）と『包括連携協定』を締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

当社と損保ジャパンは、市民・行政・NPO/NGOなど、さまざまなステークホルダーの皆さまとの協働を通じ、「よりよいコミュニティ・社会をつくること」をCSR（企業の社会的責任）の重点課題のひとつとしています。当社は、お客さまの安心・安全・健康な暮らしを支える保険会社として、地域と産業の安定的繁栄を支援するノウハウを活かし、苫小牧市民の皆さまへさらなるサービスの向上と地域の活性化に貢献するため、損保ジャパンとともに苫小牧市との包括的な連携協定に至りました。

2. 協定の目的

苫小牧市と当社・損保ジャパンが相互に緊密な連携を図ることにより、地域の様々な課題に迅速かつ適切に対応し、苫小牧市における地域の活性化及び市民サービスの向上に寄与することを目的とします。

3. 協定の主な内容

当社と損保ジャパンの強みや特徴が活かせる以下の7分野において連携を行います。

- (1) 市民によるまちづくりの推進に関する事
- (2) 健全な行財政運営の推進に関する事
- (3) 共に支え合い健やかに暮らすまちづくりの推進に関する事
- (4) 明日を拓く力みなぎる産業のまちづくりの推進に関する事
- (5) 学ぶ喜びがあふれる文化の薫るまちづくりの推進に関する事
- (6) 安全・安心で快適に暮らすまちづくりの推進に関する事
- (7) その他地域の活性化及び市民へのサービスの向上に関する事

4. 今後について

当社と損保ジャパンは、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自立的で持続的な社会を創造することに貢献していきます。

以上